

8

AUG 2023
VOL.166

心と心をビビビと結ぶコミュニケーションのお手伝いペーパー

ishin-denshin

Let's コミュニケート!

夏バテを乗り切るオススメの食べ物&飲み物

きおく画伯

たすけアイランドから派遣された愛の妖精

社長と行こう! こっそり食堂

食堂 + 宿泊 + サウナの新感覚店舗登場

水野印刷工芸
社内報

ミデコの日々の取り組みを
知っていただくため、
社外にもお配りして
います。

みかわんこ▶



特集

松平家

「どうする家康」にはでてこないけど…

特集

松平氏(家)

今年の大河ドラマ“どうする家康”観てますか?地元蒲郡も敵対する鶴殿家の居城する上ノ郷城が出てきて、今まで足を踏み入れたことのない観光客のみなさんも訪れているようです。そのどうする家康はもちろん徳川家康が主役!観ていればわかりますが家康はもともと松平姓を名乗っていました。家康の時代までに分家した松平家の俗称が十八松平といわれるそうです。まずは江戸時代まで存続していた十四松平をみてみましょう。

福釜松平家 (ふかままつだいらけ)

安祥松平長親の次男親盛の流れ。三河碧海郡福釜(愛知県安城市福釜町)を領した。

藤井松平家 (ふじいまつだいらけ)

安祥松平長親の五男利長の流れ。三河碧海郡藤井(愛知県安城市藤井町)を領した。

桜井松平家 (さくらいまつだいらけ)

安祥松平長親の三男信定の流れ。三河碧海郡桜井(愛知県安城市桜井町)を領した。



形原城址

大給松平家 (おぎゅうまつだいらけ)

安祥松平親忠の次男乗元の流れ。三河加茂郡大給(愛知県豊田市大内町)を領した。

滝脇松平家 (たきわきまつだいらけ)

安祥松平親忠の九男乗清の流れ。三河加茂郡滝脇(愛知県豊田市滝脇町)を領した。

能見松平家 (ののみまつだいらけ)

松平信光の八男光親の流れ。三河額田郡能見(愛知県岡崎市能見町)を領した。

長沢松平家 (ながさわまつだいらけ)

松平信光の十一男親則の流れ。三河宝飯郡長沢(愛知県豊川市長沢町)を領した。

大草松平家 (おおくさまつだいらけ)

松平信光の五男光重の流れ。三河額田郡大草(愛知県額田郡幸田町)を領した。

五井松平家 (ごいまつだいらけ)

松平信光の七男忠景の流れ。三河宝飯郡五井(愛知県蒲郡市五井町)を領した。御油とも書く。

竹谷松平家 (たけのやまつだいらけ)

松平信光の長男守家の流れ。三河宝飯郡竹谷(愛知県蒲郡市竹谷町)を領した。

形原松平家 (かたのはらまつだいらけ)

松平信光の四男与副の流れ。三河宝飯郡形原(愛知県蒲郡市形原町)を領した。

深溝松平家 (ふこうず(ふこうぞ)まつだいらけ)

五井松平忠景の次男忠定の流れ。三河額田郡深溝(愛知県額田郡幸田町深溝)を領した。

三木松平家 (みつぎまつだいらけ)

松平信忠の次男信孝は当初三河合飲木を領する。後に三河の三木城(愛知県岡崎市上三ツ木町)を居城とした。合飲木松平家とも。

東条(青野)松平家 (とうじょうまつだいらけ)

安祥松平長親の四男義春の流れ。初代義春・二代忠茂は三河碧海郡青野城(愛知県岡崎市上青野町)、三代家忠が東条城(愛知県西尾市吉良町)を居城とした。



十四松平をみると、蒲郡には、竹谷・形原・五井の三つの分家があることがわかります。これってすごいことではないですか?どうする家康には出てきてはいませんが、形原松平家五代・松平家忠は長篠の戦いで武功を上げているそうです。そんな形原松平家の菩提寺が蒲郡市西浦町にあります。法林山祥樹院 光忠寺。形原城址から南西に歩いて行くとあります。次に形原松平家、菩提寺光忠寺についてみてみましょう。

利 形原松平家

ともすけ

初代、與副公の出生

松平信光(家康の六代前)の四男。松平益親の(家康の六代前)の次子であり、信光公の四男として養子縁組した。

初代~五代

さだすけ ちかただ

初代・與副、二代・貞副、三代・親忠は、三河国宝飯郡の海に面した形原城を拠点とした。桶狭間の戦いの際、今川軍として戦った松平元康(徳川家康)は織田軍に追われ、逃げ込んだ大樹寺にてご住職に厭離穢土欣求浄土(おんりえど ごんぐじょうど)の言葉をかけられている。その際、形原松平家四代・貞廣もまた利剣即是弥陀号(りけんそくぜみだごう・これを称えるとき、すべての罪障煩惱を、利剣のように断ち切るという意)の旗印を与えられた。この旗印を背に元康を守り、功績を讃えられ、利の家紋を与えられた。四代・五代・家忠と家康に仕え、家康が拠点を江戸に移すと同時に形原松平家も上総国の所領を与えられ江戸周囲を守り大名となったのである。

六代~現代

いえのぶ

六代・家信以来、関ヶ原の戦い後の豊臣家を見張る要所を任せられ、江戸時代においても譜代大名として存続した。十代・信庸、十七代・信義が老中に就任するなど幕府の要職に就いている。十八代・信正公の時に明治維新を迎える。維新後、信正公は子爵となって激動の時代を生きたそうである。



陣羽織 丸利紋(光忠寺蔵)
紺の羅紗が使用され、前襟は緋色に染められ、背面には白地の丸利紋があしらわれている肩飾りが付いていることから幕末に使用したものとと思われる。

利 法林山 光忠寺

こうちゅうじ

建立

初代 與副が長享元年に亡くなると、遺骸を法林山の境内に葬りました。岡崎松平の初代・光重が寺院を建立して與副の子孫代々の菩提寺と定め、與副の法名の二字をとって寺号とし、これが光忠寺です。

與副法号 玉峯院殿信譽光忠大居士(ぎょくほういんでんしんよこうちゅうだいこし)

菩提寺として

二代・貞副、三代・親忠、四代・家廣も光忠寺に葬られています。

五代・家忠は丹波亀山(京都府亀山市)の城主・松平家の祖先にあたる方ですがこの五代・家忠までの遺骸は形原の光忠寺に葬られています。



形原城址

光忠寺

形原城址の南西側の住宅地のなかにあり、道幅は非常に狭くなっています。山号、寺号が彫られた石柱門を通り、その先に見事な枝ぶりの松の先に向拝のある本堂があらわれます。



蒲郡の光忠寺には、現在でも初代・與副から五代・家忠のお墓が祀られています。



光忠寺

暑い夏がまだまだ続きます。涼しげな秋になったら歩いて、形原城址を巡り、光忠寺にて形原松平家のお墓にお参りしてみたいと思います。



文責 浩子

ミデコラム

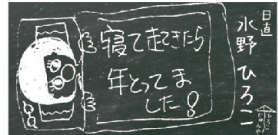
今月のにわか編集長
大河内和幸

にわか編集長とは!?

ishin-denshinの編集長は持ち回り制。特集ページの執筆や、みんなのコラムにコメントをつけたり小コーナーの原稿をまとめるのが主な仕事です。



ミデコ社員ひとりひとりが、それぞれの個性を活かしたコラムを掲載!



第132回

「言ってよ〜」

あれ〜?結構待たされてない?その日のランチは、新城でブルーベリー狩りもできるお店でだった。お昼何食べようと考えて、以前母と姉が行って美味しかったというブルーベリーハヤシライスに決定し、豊橋から20分ほど車を走らせてこのお店に来た。三人とも同じメニューを頼み、置いてある雑誌をパラパラめくりながら、料理がくるのを待つ。いつのまにか雑誌が最後のページに三人とも心の中で「遅いなあ」と思っているが小さい店なのでお店の人に聞こえると思ひそんな話をする事もできない。そして、多分一時間くらい待って15分で食べてお店を出た。

車に乗り、「ちょっと遅かったよねえ」「何しとったんだらう」「あのハヤシライスから作っとんのかあ?」「ごはんがなかったんじゃない」「そうそう。ごはん炊ける時間くらいだ」「私らの次のおじさん、すぐ出てたもんね」ということでご飯がなくて炊いていて遅くなったということになった。お店の人に聞いたわけではないが、でも最初に言って欲しかったな、「ごはん切らしちゃったんで、今から一時間かかりますって」でも、ブルーベリーハヤシライス美味しかったのでまた行くかもです。

にわか編集長コメント

早く言ってよ〜、という場面はそこら中にあります。まさに同意!でもそういう場合の多くは大抵、本人さんがなんとも思っていないことが多いので余計にたちが悪

いですよね〜。今回の店内に入ってから待ち一時間はちょっとさすがにキツイかも。最近は以前に比べればスマホなどで時間もつぶせるので待ち時間も長くなったとは聞きますが、やはり自分的には席について長くても30分くらいが我慢の限界ですっ!



第132回

トコナメベイパー

今年も行ってきました!常滑! Aichi Sky Expo(愛知県国際展示場)!

思い返せば今年の1月いつものように先行販売でいつものように一番高い席を(当たらないので)2枚購入。が、今年はなんとといっても35周年のアニバーサリーヤー。いつものよりもう1.3万円ほどお高い「プレミアムチケット」が…

「ま、当たらんし」となんの迷いもなく「ぼちり」とした結果見事ご当選!

狂喜乱舞の片隅に「この一大臨時出費をどこから捻りだそうか…」の葛藤。ああ、石油を掘り当てたい…

で、迎えた当日。あろうことが同伴者である次男が豊橋の端っこでリーグ戦、しかも午後から。(だいたいいつも午前中)キックオフ13:00、開場15:30、開演17:00…ギリすぎる…

もう…物販はあきらめた。通販で買う。腹をくくったオンナは強い(と思う)。試合会場まで迎えに行き、常滑まで愛車をとばす。これしかない。

待合せの駐車場に着くと、疲労困憊の次

男が「なんとか勝てました」と実況つきでコンビニ飯(迎いの道中で調達)をかきこむ。到着予定時間は開演30分前。「イケるんじゃない?」一気にアゲアゲとなる車内。不安も一気に消え、上昇気流に乗ったままなんとか無事到着。駐車場の事前精算をすませていざ入口へ!

プレミアム席専用入場口を入ると、ステージがすぐ目の前!「ち、近い!」こんな至近距離久しぶりすぎる。1試合フル出場をこなしてきた次男、「ぜったい足つるから」と飲料水スタンバイ。開始前にごくごく喉を鳴らして給水OK。準備万端であります。

暗転と共にざざっとスタンディング&歓声一色の場内、映画「お前の罪を自白しろ」の主題歌「Dark Rainbow」が演奏され、一気に会場中のボルテージマックスでスタート。

ああああ!スクリーン見なくても稲葉さんの御尊顔が肉眼で見える!後光も見える!!

ちょいちょいMC等を挟みつつ、初期のナンバー「星降る夜に騒ごう」からお約束の特効・火柱(室内なのにいいのか?…ってくらいの凄さとアツさ)、桜の花びらが会場にふきあれまくる「兵、走る」まであつという間の夢のひとつ。

ああ、これで、この夜の余韻で1年乗り切れる。嫌なことあってもねじ伏せる。私の2023年は7月で終わったわ。

今回の次男の感想、「いやーイナバさんて、MC得意じゃないな…ってめっちゃわかる。でも一生懸命話そうとして、好感が持てる…っていうか…うーん、なんていうか「カワイイ!」よね」

母よりひとまわり年上のオトナをつかまえて、カワイイと評す…次男がすごいのか、稲葉さんがすごいのか…

ちなみに、今回われわれ(お客さん)はお

二人から「ラブリー」の称号いただきました。…一生ついていきます!



にわか編集長コメント

ただ、ただスゴイの一言。プレミアムチケットが当たったこともそうだし、B'z様へのあふれる愛もとても感じ取ることができました。一夜の余韻で一年を乗り切れるって…、スゴ過ぎです。自分にもそんな熱中できるものがあればいいのですが、今のところ残念ながら見当たりません。松潤が岡崎に来ると聞いて観覧希望を出してもハズれるわ、岡崎体育が新城に来ると聞いて観覧希望を出せば、こちらハズれる。すべては愛情不足と認識しましたっ!



第4回

野球の名付け親

10年前2013年8月の大きな出来事は、大リーグ元ヤンキースのイチロー選手が日米通算で史上3人目となる、4000本安打を達成したことだろう。これを書いている7月21日はオールスターゲームの真っ最中で、昨日見た中継で、平日にも関わらずバンテリンドームの客席がまんばいで驚いている次第であり、この機会に野球について簡単に調べてみた。

これは知っている人も多いかもしれないが、野球の名付け親はかの俳人、正岡子規であるという説がある。私もどこで聞きかじったのか、ベースボールを野球と翻訳したのは正岡子規、という知識があり初めて聴いた時に、「[[ベース]ボールだから正しくは「塁」球なのでは?」と反抗的なことを考えた記憶もある。

しかし、今回調べたところ野球の名付け親はなんと正岡子規ではなく、中馬庚とい

きおく画伯 第85回

「大河内さん、あの献血の…」と言いかけたところで「けんげっちゃん得意だよ!」と被せ気味にお返事いただいて上がった絵が、こちらです。

お題 けんげっちゃん 献血フリーク・大河内さん
描いた人 (これまでの献血回数累計の109回・名古屋で表彰経験あり)

う人物であることがわかった。間違った知識を持ち続けなくて良かったと安堵した。

中馬は正岡子規と同じ第一高等学校の後輩であり、ベースボール部員だったそう。卒業の際に執筆したベースボール部史にて、ベースボールをどのように訳すか悩んだ結果、「ball in the filed」という言葉を「野原でする球遊び」と解釈し、その結果「野球」と翻訳したそう。

翻訳の過程を知れば、ベースボールが塁球ではなく野球になったのも納得である。もしこの記事を読んでくださった方の周りに、この件で間違った知識を持ったままの人がいたら、教えてあげたらなかなかウケるのではないだろうか。

にわか編集長コメント

野球の語源が野原でする球遊びとはビックリですね。イチロー氏の4000安打はこれまたスゴイことで、名球会入りの条件となる2000安打を2回もやってしまうと考えればその記録の偉大さには尊敬するばかり。ただ、現在の注目目はやはり大谷翔平大先生だろう。多くの評論家から絶対にムリと言われた二刀流を極め、今年の本塁打はすでに昨年の記録を追い越してしまった。果たして彼は一体どこまで行くんだろうねっ!



第133回

長谷寺へ馳せ参ず (前編)

奈良 長谷寺にて行われる朝の勤行「祈りの回廊」へ参じてまいりました。先日の3連休を利用し思い切って足を運んでみた次第です。元々は和歌山の真言宗総本山「金

剛峯寺]に行こうと計画しておりしたが、直前になって何故か気がのらず、いろいろ見ておりましたら、たまたま長谷寺の祈りの回廊が目にとまりました。なんと1,300年以上毎日(元旦以外)続けられているたいそう神秘的でパワフルな朝のお勤めとのこと。心は決まりました。金剛峯寺あらため長谷寺へ馳せ参ず…

祈りの回廊は夏季は朝6時30分から。ということは逆算で深夜2時には出なくては、いや道に迷うかもしれないから1時間余裕残して早めに着いたら着いたで駐車場で仮眠をとろう…と深夜1時に出発しました。(前日夜8時就寝)

深夜に長距離ドライブするという背徳感にも近い高揚感を感じたためか、一切眠気を感じることはありません。高速代を抑えるために下道で名阪国道に行くルート。例のごとくカーナビアレルギーがあるので、大方のルートは全て頭の中に入れておきます。道路案内看板を頼りに車を走らせます。道程3~4時間を想定しておりましたが、迷うこともなく、深夜というものあってか4時前に着いてしまいました。勤行受付までだいぶ時間があり眠気もないため、周辺を散策。真暗闇の中、長谷寺守護の社などを参拝。照明すらない夜闇の神社参拝など肝試しのような感じもしますが、何故か怖さは微塵もなく、出発時より続く妙な高揚感に支配されていたように感じます。

(次号に続く)

にわか編集長コメント

1300年以上続く朝のお勤めって聞くだけでスゴイですね。その伝統の重さとの迫力とやらをぜひ一度体感してみたいものです。怪談説法でおなじみ三木大雲和尚のファンになって約一年、必ずといっていいほど話の締めくくりは仏教の教えが大半。これまであまり興味を持ったことはありませんが、仏教に触れてみるのも悪くな

いような気がしています。それにしても長谷寺へ馳せ参すとは…、実はこれが一番自分のツボにハマったりしていますっ！



第2回

「古き良き」と「消費社会」

こんにちは！今回は昨今の音楽について思ったことをお話しします。

あくまでも個人の感想ということでご容赦ください^^

いきなりですが私は70～80年代の音楽が好きです。というのも情緒の表現がとてもお洒落で、年を取って初めて分かることもとても多く、いつまでも味がなくならないガムのようなからです。それなのに1曲わずか数百円というのはあまりにもコスパが良すぎです。

しかしそんな「古き良き」音楽に異変(個人的)が生まれています。特徴を3つ挙げるとするならば、①応援型アイドルによる商業音楽化、②ボーカロイドの誕生③SNS(特にショート動画)などの投稿サイトの普及です。

2000年代以降になると業界の流行がだいぶ様変わりしてきます。アイドルとの握手をエサに1人が数枚～数百枚のCDを買う「AKB商法」、ボーカロイドの登場による最早人間では再現できない歌唱法(息継ぎなし、超高音、超早口など)、中でも今最も危惧すべきはSNS普及による「タイパ(タイムパフォーマンス※時間効率)」重視の超即断インパクト視聴。つまりは再生数秒で良し悪しの判断をされるため、出だしからサビ、しかもインパクト重視のための高低差の大きい音程、加えてサビのバックグラウンドに流れる中毒性のある裏メロ(サビとは別に楽器によるメロディが流れていること)など、最早情緒のカケラもありません。映画や漫才なども過程より結果だけを求め倍速視聴される消費社会では「効率よく情報を入手する」ことにのみフォーカスされすぎて、肝心な中身が伝わらないという逆転現象が起きていることは間違いないと思います。

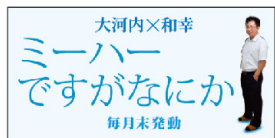
イラスト業界でも最近ではAI問題が発

生していますが、実はAIは音楽も作れません。それに感動してはいけないうけではなく、もう一度人間の魅力を感じてみてほしいと思います。一見無駄なように見えることにこだわることは、そこに人間ならではの生き様があるのだと思います。そして人はそれに共感し感動するのだと思います。

ちなみに私はAKBもYOASOBIもAdoも好きです。ですが、歌詞や情緒を聴くものと音使いを聴くものとで分けています。AKBは歌詞を、YOASOBIやAdoは音を聴いています。私自身ボーカロイドを使用して音楽も作っていますが、作る歌には歌詞にこだわり、聴いてくれる人に届けるつもりで作っています。作り手は伝えたいことを表現するために必要な方法を考え、聴き手はそれらをどう受け取るかで表現は完結すると思います。少し大袈裟かもしれませんが私たちの仕事もそうでありたいと思っています！

にわか編集長コメント

最近の音楽事情にはさっぱりついていけず、ドラマや映画、アニメなんかの主題歌で聞いたことはあっても、一体どこの誰が歌っているのかもわからないという…。70～80年代といえば、「ザ・ベストテン」をはじめとする歌番組もたくさんあって自分も夢中で見ていました。その中でも歌の上手さ、声量、振り付けで自分史上最高峰に君臨するのはやはり中森明菜大先生。実はデビュー当時からの大ファンだったりしてますっ！



第133回

二人の最後は 最期まで行くのか

絶賛放送中の大河ドラマ「どうする家康」(NHK総合)で主人公の徳川家康(松本潤)に負けるとも劣らぬ圧倒的な存在感を出しているのが、岡田准一大先生演じる織田信長といってもいいだろう。本作品において織田信長が初めて登場したのは、第1回「どうする桶狭間」のラストだった。黒い馬に乗り、黒いマントをなびかせ「待ってろよ、竹千代！俺の白兔！」と不敵

な笑みを浮かべたのは早いもので、もう半年も前のことだ。大魔王のような風格漂うこの信長初登場シーン。いきなり初っ端から、思わず震えあがるほどの恐怖を植え付けられた。あれからというものの威圧的な信長様に、ただひたすらビビるだけの家康であったが、強引な要求を突きつけられるたびに自分が何を望み、どうしたいのか必死で答えを探していくこととなる。そして折り返し点を過ぎた第26回のラストで家康が家臣に向かい満を持して重い口を開いた。「信長を殺す。天下を取る」と。「キターッ！」この一言を待ち望んでいた。実際にあの慎重な家康が信長を討つことを宣言したかどうかはともかく、ついに本能寺の変まであと46日というところまで来た。明智光秀が本能寺で信長を討つように実は家康も信長を狙っていたという説。十分あり得る話だ。信長があと少しで天下統一をしそうな状況の中、皆が信長の首を狙っている状況。我こそが天下人に！そんな気概を持ったそうそうたる面々の駆け引きが今後、大河の見どころの一つになってくることは間違いない。

そうなるが残念ながら岡田准一大先生の退場も間近ということで信長様の勇姿を見られるのもあとほんのわずかかと思うとちょっぴり寂しい。V6として活動しながら俳優として活躍の場を広げ、映画やドラマはもちろん、遊園地「ひらかたパーク」の園長「超ひらパー兄さん」としてすでに10年も務めているらしい。そんな岡田大先生の説得力のある演技、巧みな表現力を見る者を圧倒し、細やかな表情の変化にも魅了される。さらに鍛え上げられた身体とド派手なアクションも印象に残り、しかも格闘技なども極めてるといっていいだろう。

そんな彼が綾野剛とのW主演で公開された「最後まで行く」を見に行ってきた。このパワフルな二人が一歩も引かない対決を見せるこの映画は同名の韓国映画のリメイク版だ。韓国では5週連続No.1に輝き、総動員数345万人という驚異の大ヒットを飛ばしたサスペンスアクション。一つの事故を発端に、極限まで追い詰められていく刑事の4日間を描いたノンストップ・エンターテインメントだ。次から次へと災難が降りかかる最低な刑事・工藤を岡田准一大先生、工藤を執拗に追う謎のエリート監察官・矢崎を綾野剛、工藤の別居中の妻を広末涼子、工藤に車でひかれ

た男を磯村勇斗が演じた。

まずは岡田准一大先生。近年の岡田大先生の役どころと言えば、前述の信長しか「クールで冷静沈着かつ、めちゃくちゃ強い」そんなパターンが多い。しかし今作品「最後まで行く」の刑事・工藤を演じる岡田大先生は正直全然強くない。むしろ弱い。ヒロの交通課の警官たちにも苦戦し、天敵となる綾野剛にはこれでもかというほど徹底的に痛めつけられる。この工藤、実は訳アリで裏金を受け取っているような汚職刑事であることが冒頭から判明する。そんなこともあり、警察内部での人望も当然無く、妻(広末涼子)とも離婚寸前だ。そのくせ、何か言われるたびに逆ギレはする、泣きわめく、ビビりまくるなど極めてカッコ悪い岡田准一大先生を堪能できるのはかなり珍しい。そして今回、注目すべきはやはり綾野剛演じる監察官・矢崎だ。警視庁のエリートで見ると冷静沈着。だが、実は矢崎にも裏の顔があるという…。とにかくこの男、ひとたびキレるとそのヤバさが尋常じゃない。得意技は襟をつかんでのグーパンチ連打！頭を固定した状態で殴る、殴る、殴る。そのスピードと勢いは狂気とともに加速する。おそらくその連打は相手が死んでしまうまで止まることはないだろうと容易に想像がつくほど見ていて恐ろしい。綾野剛にはこのような役柄が見事にハマるように思っているが、今まで見た中で最強かつ最狂の綾野剛と言ってもいいだろう。最後に「最後まで行く」のタイトル回収だが、文字通り最後まで見るとなんとなく、わかるはず。岡田准一大先生と綾野剛は一体どうなるのか、果たして決着はつくのかどうか。現在、世間を賑わせている広末涼子先生も出演しているある意味、貴重な作品。何度か思わず心臓が止まるかのようなシーンが癖になる、そんな作品だ。

にわか編集長コメント

綾野剛先生の不死身っぷりはもはやゾン

ビ以上。さすがにもう死んだらと思うても生き返ってくる。こんな役をこなせるのはやはり彼くらいしかいないのかもしれない。最後の最後でまた多分出てくるんだろうなあと思っていたら、案の定出てきてのはいいんだけど、予想以上にスゴイ顔をしていて怖さ半分、笑い半分といったところだった。そんなわけで綾野剛先生の顔芸も見どころの一つですっ！

一に日比道

水野 順也

第132回

デザイン経営という 施策を経産省が 推奨していた。

経済産業省特許庁は2018年に「デザイン経営」宣言の報告書を公表した。この件を私は最近知った。

要は、デザイナーの持つアプローチを経営の中に取り入れようというものである。

そもそもデザインとは何か？対してアートとは何か？見た目のクリエイティブさをデザインというのではなく、デザインはまずは相手(人)ありきで、その相手の課題をどのようにに解決していくかのプロセスがクリエイティブであり、よってアウトプットされるものもクリエイティブとなるのだ。アートとは自分ありきで、自分の好きなことを追求する活動である。結果、共感を得るという面ではデザインもアートも同じであるが、アートは決して共感を求めてやるものではないと個人的には思っている。

弊社への採用応募でよくあるのが、グラフィックデザイン、WEBデザイン、イラストが描きたい等の動機があるが、このケースはほとんど見た目のことをデザインと勘違いしているらしい。デザイン制作に

入るまでの“見えないプロセス”をすっ飛ばして方法論に走る(とりえず制作してみる)というケースで、できあがったモノは薄っぺらで、効果が期待できないものとなることが多いのだ。たぶん、こういうケースが経営の現場でも起きていることで、だから今こそ“デザイン経営”思考が必要だと思う。

上記の繰り返しになるが、デザインとは何のためにあるのか？それは相手(人)のための問題解決である。それぞれの会社では①販路開拓②新規事業③人材不足④理念やビジョンが社内に伝わらない等々の課題がある。それを入り口に課題の洗い出し、目的、これからどうしたいか(誰に、何を、どうして欲しい)等をヒアリングから導き出し、整理し見えるカタチにするところから始まるのだ。そして企画書というカタチにまとめる。それから様々な方法が浮かび上がるというものだ。だからデザインって結構手間がかかるのだ。このような思考やプロセスを経営にも取り入れようとするのがデザイン経営である。



にわか編集長コメント

つついデザインって言葉を使いたいがために、あまり深く考えることもなくその響き、かっこよさみたいなものに憧れて使ったりしているケースって多いと思います。弊社にとってのデザインは仕事柄、それこそ切っても切り離せないようなものと思いましたが、このようなデザイン思考を経営にも取り入れるという考え方はある意味、理にかなっているし、アリ！と思えますっ！



り天を注文。ヘルシー&パワフル、美味しく午後を頑張る活力をいただきました！(山本)

レッツ コミュニケート！ 今月のお題

夏バテを乗り切るオススメの食べ物&飲み物

社長と行こう！ KOSSORI-SHOKUDOU

こっそり食堂

西浦食堂 with 山本・大河内

チャリカフェポーターさんが運営する西浦食堂へ行ってきました！西浦マーケットすぐ向かい漁信の建物を活用した食堂です。僕はと

クエン酸

半田のん

ボカリセント

トマトソース

ガスパチ

赤シシト

豚しび

牛乳!!

おだちペンツ
のどろろ
2023.7.17 海の日!

File.85

八百富珈琲

オシロイ「オシロイ」も人気の模様ですが、この日はあんなに売れてるって、残念!!

アイスコーヒー ¥400



前の道をく通子の、オープン前から「〜」と気になっていたこちらのお店。Take Out 専用のお店、いつもお客様にやさしい、とても人気店です。実はあまりにもオシロイが「〜」のように入らなければ、敷居が高くて勝手に感じているので、こっそり架橋のスタッフさんに「〜」も癒されたい!! コーヒーも美味しい♡ どのメニューも美味しく、かつたのどろろ... まで行きます!!

OPEN 10:00-18:00 CLOSED 夏休み

白蒲郡市八百富町1-14 ☎0533-79-9754 P4台

にわか編集長
コメント

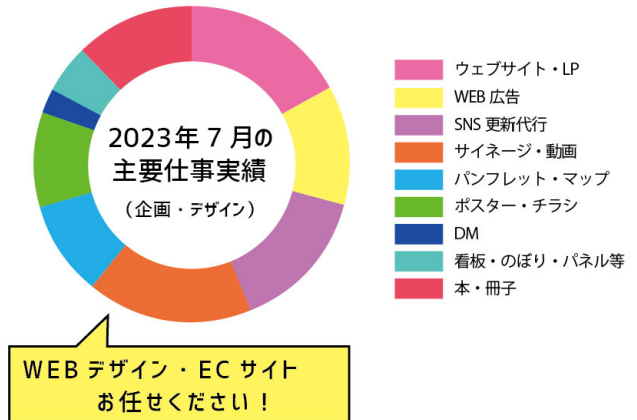
アイスコーヒーが恋しい季節になりました。この猛暑の中で飲むアイスコーヒーは格別です。普段はコンビニの100円コーヒーで満足しているのですが、たまには奮発して八百富珈琲さんのアイスコーヒーもぜひ飲んでみたいです。ただ自分の弱点はブラックコーヒーが苦手なところであり、気がつけばミルクを入れてしまうという…。今からでも遅くない、味のわかるオトコを目指して精進しますっ!

今月の 八百万百景

伊賀八幡宮の蓮

撮影者: 山本兼佑

マイブームの「週末寺巡り」のついで(失礼ながら)で訪れた伊賀八幡宮。蓮と隨身門との組み合わせが美しい。完全に開ききっていない蓮ではありますが、その形が美しくつついシャッターを切っておりました。

今月の
にわか編集長
編集後記も持ち回り制!

ようやく長い梅雨も明けたと思ったら、今度は猛暑の日々。いつから夏ってこんなに暑くなったんだろ?昔はもっと涼しかったような気がするんですが…、もう夏が嫌いになりそうです(泣)。そんな中、我が家のメインエアコンが故障!これは一大事とばかり某家電量販店の修理窓口に連絡をし、見てもらったところかなり大がかりな修理になることが判明。思わぬ出費も覚悟したのですが、ナント某家電量販店の会員特約で10年保証が適用!ホントにラッキーでした。まだまだ暑くなりそうな今年の夏。暑さ対策を万全にして乗り切りましょう!

大河内 和幸